

様式第1号の1（第4条関係）

住民票に記載されている住所

令和4年 ○月 ○日

新潟市長 様

住所 新潟市中央区○○ ○○丁目○番○号

申請者 氏名 新潟 太郎

連絡先 090-○○○○-○○○○

漁業燃油等高騰緊急対策事業補助金交付申請書兼実績報告書

漁業燃油等高騰緊急対策事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

記

- 1 補助事業の名称及び種目 名称：漁業燃油等高騰緊急対策事業
種目：船底塗装経費、燃料改善に資する装備品の購入支援
- 2 補助事業の内容及び内容 漁船の低燃費航行につながる船底塗装経費、燃料改善に資する装備品の購入費用を補助する
- 3 補助対象経費
 - ガソリン使用船の塗装経費
 - 重軽油使用船の塗装経費
 - 燃費改善に資する装備品の購入費
- 4 交付申請額及びその算定方法 21,000 円（補助対象経費 42,100 円×1/2）
- 5 補助事業の完了年月日 令和4年 ○月 ○日
- 6 補助対象漁船 漁船登録番号：NG1-23456 漁船名：新潟丸

該当経費にチェック

・申請額が上限を超える場合は、上限額を記載。
・千円未満切捨。

- 7 添付書類
 - (1) 申請者が補助対象期間内に購入した船舶の購入書（購入した日付、種類、購入数量を記載した領収書等）又はその他の文書（購入した日付、種類、購入数量を記載した領収書等）（可）
 - (2) 漁業燃油等高騰緊急対策事業補助金の交付申請書
 - (3) 口座振替書及び受取口座の情報がわかる書類（通帳の写しなど）

書類は5年間保存する必要がありますのでご注意ください。

正組合員であることの確認

申請者は当漁業協同組合の市内在住の正組合員であるとともに、上記申請内容に間違いがないことを確認しました。

新潟漁業協同組合○○支部

支部長 信濃 次郎 印

漁協が証明（記載）します。

別記様式第3号（第4条関係）

漁業燃油等高騰緊急対策事業補助金の交付申請に係る誓約書

私は、漁業燃油等高騰緊急対策事業補助金の交付申請にあたり、下記の内容について誓約します。

誓約した内容と事実が相違することが判明した場合には、漁業燃油等高騰緊急対策事業補助金の交付を受けられないことになっても異議はありません。また、これにより生じた損害については当方が一切の責任を負うものとします。

記

- (1) 漁業燃油等高騰緊急対策事業補助金交付申請書兼実績報告書及び添付書類の内容に虚偽はありません。
- (2) 漁業燃油等高騰緊急対策事業補助金の補助対象者の要件をすべて満たしています。
- (3) 補助金の交付を受けたあと、市長が虚偽や不正の申請であると認定した場合は、新潟市補助金等交付規則第18条による補助金の返還請求に応じます。
- (4) 市長が、虚偽や不正の申請の疑いがあると認める場合は、現場確認等の調査に対し適正かつ誠実に対応します。
- (5) 漁業燃油等高騰緊急対策事業補助金を暴力団の活動に使用しません。また、補助金の交付により、暴力団に対して利益を供与することはありません。
- (6) 新潟市税に未納はありません。
- (7) (1)～(6)の誓約内容に虚偽はありません。

以上

新潟市長 様

令和4年 ○月 ○日

氏名 新潟 太郎 印

申請日と同じ日